

## 人生の土台

マタイによる福音書七章24〜29節

そこで、私のこれらの言葉を聞いて行う者は皆、岩の上に自分の家を建てた賢い人に似ている。(24)

人生は家を建てるようなものだと言われます。大切なのは、何に土台を据えて建てるかということです。それは、岩の上に建てた家にも砂の上に建てた家にも同じように激しい嵐がやってきたように、どの人の人生にも、思いがけない時に嵐のような試練が襲いかかって来て、私たちの人生そのものを押し流そうとするからです。それだからこそ、嵐が襲ってきても押し流されることがないように、揺るぐことのない岩である救い主キリストとその言葉の上に人生の土台を据えるようにと主イエスは言われます。キリストに全てを委ねた生き方こそ、最も確かな生き方だからです。私たちは何を頼みとして生きていくでしょうか。地上の一切の支えが取り去られるようなときにも、変わることなく残り続ける岩なるキリストの上に、人生の土台を据えようではありませんか。